

# 第8回山口県レフェリーアカデミーを山陽小野田市で開催

2019年11月24日(日)



第8回山口県レフェリーアカデミーを11月24日(日)に行いました。今回は大学生2名、インストラクター1名の参加でした。実践をメインとして30分実践30分休憩を続けて3本行いました。実践のテーマとしては「課題を意識してフィールド上で表現できるか」でした。実践前にレフェリングの課題をいくつか挙げてもらい、それをフィールド上で改善できるのかという取り組みを行いました。1本目は頭の中にある課題と、フィールド上で起こっている事象への対処が上手くマッチしていませんでした。30分の休憩の間に他の人のレフェリングを見ながら頭の中を整理していくと2本目、3本目はとてもスムーズに改善できていました。



※今回は写真を撮り忘れたのでイメージ写真となります。

## インストラクターコメント

---

### 内田康博レフェリーアカデミーマスター

今回はU13、U14、U16のトレセンフェスタを利用して行いました。当日はレフェリーインストラクタートレセンも同時に行われており、審判員やインストラクターが多く会場におられました。色々な意見交換が行えて審判員にも有意義な時間だったと思います。30分を3本と中々タフなスケジュールでしたが課題を持ってしっかり取り組んでくれました。フィールド外で考えていたレフェリングの課題を明確にして、フィールド内で修正するという作業を行っていただきました。課題を修正しつつ目の前の試合をコントロールするのは難しい事ですがレフェリング向上のためには欠かせない作業です。そのやり方を肌で感じてもらう事がテーマでしたが充分こなしてくれました。競技規則テストに関してはとても良い成績を残してくれました。フィードバック時のやりとりも当初に比べると格段に競技規則上の言葉が出るようになりました。良いスピードで成長し続けてくれています。

## 参加者コメント

---

### 足立翔(3級審判員)

今回のレフェリーアカデミーでは自分の課題を持って試合に臨むという事をテーマにやりました。僕の課題は副審に頼らずあくまで判定するのは自分だという意識を頭の中に植え付ける事でした。オフサイドやゴールイン、タッチジャッジなど副審に協力してもらう場面は多々ありますが、副審に責任を押し付けるのではなく主審である僕が最終的な決定の責任を持つのでその意識を今後強く持っていないといけませんと感じました。

## 次回開催

---

2019年12月15日

審判スキルアップや昇級を目指している方の参加を募集いたします。同じ志をもった仲間と一緒に勉強してより良いサッカーの創造を求めて行きましょう。参加ご希望の方は山口県サッカー協会のHPをご確認の上担当者へご連絡下さい。

担当者

氏名 内田康博(山口県レフェリーアカデミーマスター)

電話番号 090-8248-2127

メール zico0717@ybb.ne.jp



一般社団法人

山口県サッカー協会